

SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール
岩手県立水沢高等学校
第22号 2020年2月5日 発行

1 学年 SA ポスターセッション

令和2年1月30日

1年生のSSH学校設定科目「サイエンス・アクセス（SA）」では、クラス毎に8つのテーマ「情報・AI・最先端科学」「医学・地域医療・薬学」「エネルギー・資源」「環境・防災」「宇宙利用・航空・輸送」「産業・労働環境」「精神衛生・心理・教育」「農業・林業・水産業」に分かれ、科学技術がかかわる現代社会の問題について調査・研究を進めてきました。冬休み前にはパワーポイントを用いて口頭によるクラス発表会を行い、そこでの質問や意見をもとに内容を深めてきました。またSDGsの視点も取り入れながら、ポスターの作成や発表、質疑応答の準備を行いました。授業時間以外にも、冬休みや昼休み・放課後の時間も使い、調査・まとめ・発表の準備を進めました。その成果を、1月30日に行われたSAポスターセッション（テーマ別ポスターセッション）で披露しました。

ポスターセッションは1学年の生徒全員がテーマ毎に教室に分かれ、さらに各クラス1名ずつの小グループになって発表する形式で行いました。一人ひとりが調査・研究の成果を他のクラスの生徒の前でポスターを使って発表し合い、それぞれの内容について議論しました。聞き役の生徒も、それぞれ類似の分野について研究してきているので、的確な質問や意見が出されました。また、発表者も、様々な質問に対し、ポスターに盛り込めなかった内容に触れたり自分の考えを真摯に答えたりするなどして、活発な意見交換がなされました。

2年生からは本格的な課題研究が始まります。SAでの学びをさらに発展させていきます。



図1 ポスター発表の様子



図2 発表後の質疑応答の様子

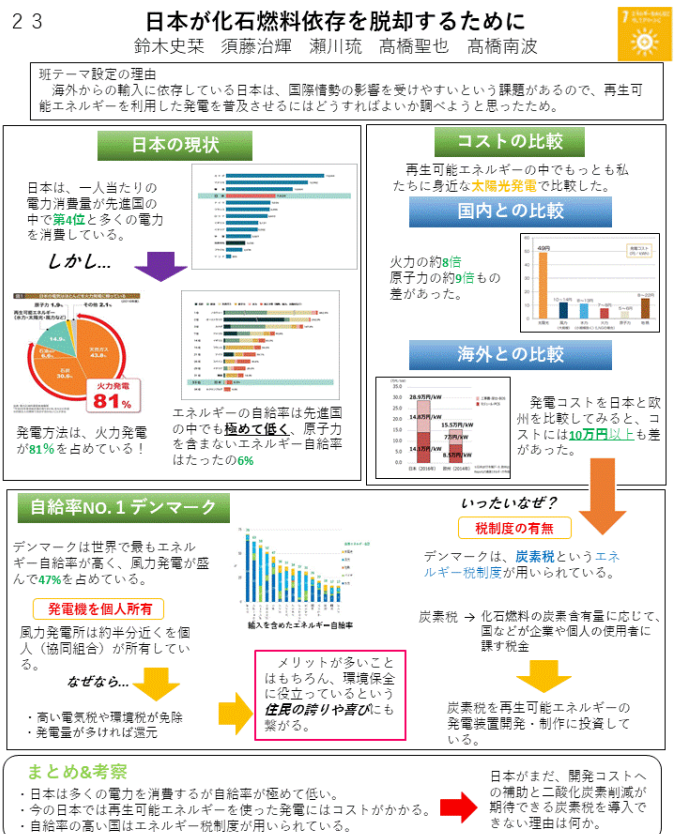


図3 「エネルギー・資源」を研究したポスター